

ほ ぞん ばん
保存版

めざめ

だい
第

48

しゅう
集

じんけんがくしゅう
人権学習からもらった

たくさんの ^{まな}学び

たくさんの ^{けいけん}経験

たくさんの ^{であい}出会い

それがわたしの ^{たからもの}宝物

わたしの
未来は

わたしが ^き決める！

* 「わたし」の ^{じんけんかんかく}人権感覚をアップデート！

ちやうないがくしゅうこんだんかい
町内学習懇談会などでこの冊子を活用します。 ^{さっし} ^{かつよう}各家庭で ^{かくかてい} ^{ほかん}保管ください。

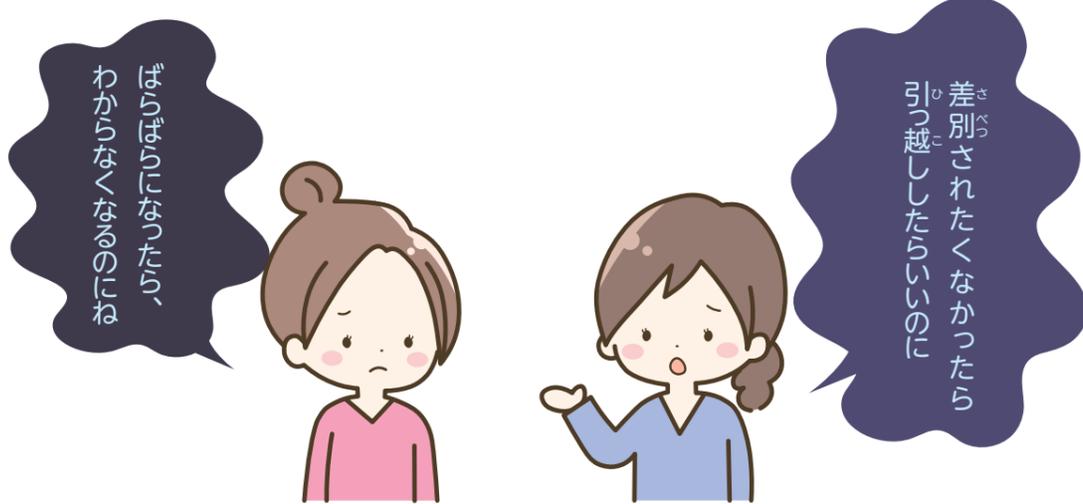
あなたの人権感覚はうわさや偏見、決めつけに基づいていないでしょうか。それで相手を傷つけていないでしょうか。人権学習で人権感覚をアップデートすることが必要です。



人権学習のあり方についてどのように考えていますか



その土地を離れても部落差別はなくなりません。差別がある限り、また差別を解消しない限り、差別に悩まされ、苦しみ続けていくことになるのです。



・同和問題を解決するために必要なこと
【被差別部落の人々が、一定の地域に固まって住まないで、分散して住むようにする】



わたしのまわりにはいない。
もうわかってているし、興味もない
人権なんて、差別なんて、わたしたちには関係ないよね
いいえ、その考えは間違っています。



『深く関わることをためらう』は、友だちならいいけど、結婚は別という被差別部落への忌避意識の表れです。正しい知識があれば、このように人と人との関係を切るようなことはないと思いますが、どうでしょう。



被差別部落に関してどう思いますか
【被差別部落の人々と深くかかわることにはためらいを感じる】



わたしの幸せと親戚づきあいと、どちらが大事なんでしょうか

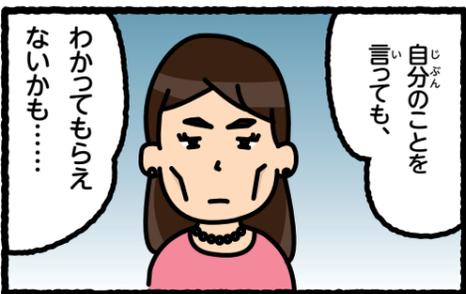
【被差別部落の人と結婚しようとしたときに親や親せきから強い反対を受けた場合、あなたはどうしますか】



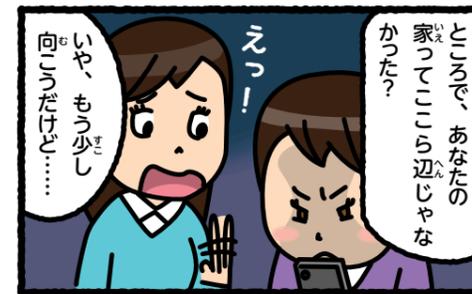
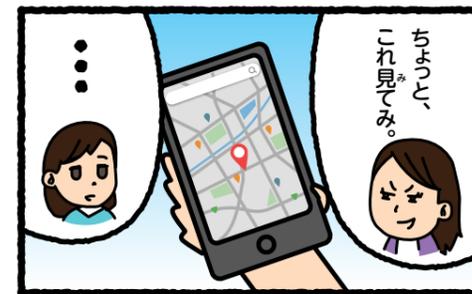
【被差別部落の人と結婚しようとした場合、あなたの親戚はどのような態度をとると思いますか】



こころ せいべつ じよせい
心の性別は女性です



じゆうしょ
わたしの住所は▲▲です



ワークシート ① 言えませんでした

言えませんでした

それは、友だちの態度が変わるのが 友だちが離れていくのが
そして、差別で傷つくのが、怖かったです

高校で新しい友だちができました。
わたしの思いを伝えなかったけど
わたしのことを知ってほしかったけど

わたしは被差別
部落の出身です

わたしの中にはアイヌ
の血が流れています

わたしはHIV患者です。

あそこで働いているのは、
うちのおかあちゃんです

わたしのおじいちゃんは
元ハンセン病患者です

似たような経験や場面に出合ったことはありませんか

考えてみましょう

なぜ、身元を調べる等の差別行為をしてしまうのでしょうか。部落差別をはじめあらゆる差別に共通する根っこは何なのかを考えてみましょう。自分の不安を解消し、心を安定させるために、排除・偏見などの差別意識につながっているのではないのでしょうか?これがあらゆる差別に共通する「差別の根っこ」です。差別は、この社会に生きる一人ひとりの問題であり、「わたし」が持つ差別心に向き合うことが大切です。

言えませんでした

そっとしておけばいいのに

学べばわかることがある

わたしの未来はわたしが決める

ワークシート② そっとしておけばいいの？

町内学習懇談会の帰り道で、
人権学習の話になりました。

『差別はいけない』

『人権は大事だ』 っていうけど、

そんなこと、わかってているんだよね。

それよりも、わたしはいつも思うんだけど、

そっとしておけば

いいの？

わざわざ教えなくても

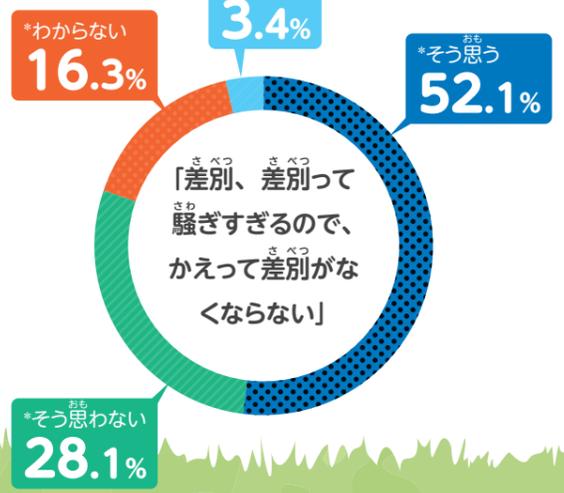
そのうち、自然になくなるのよね



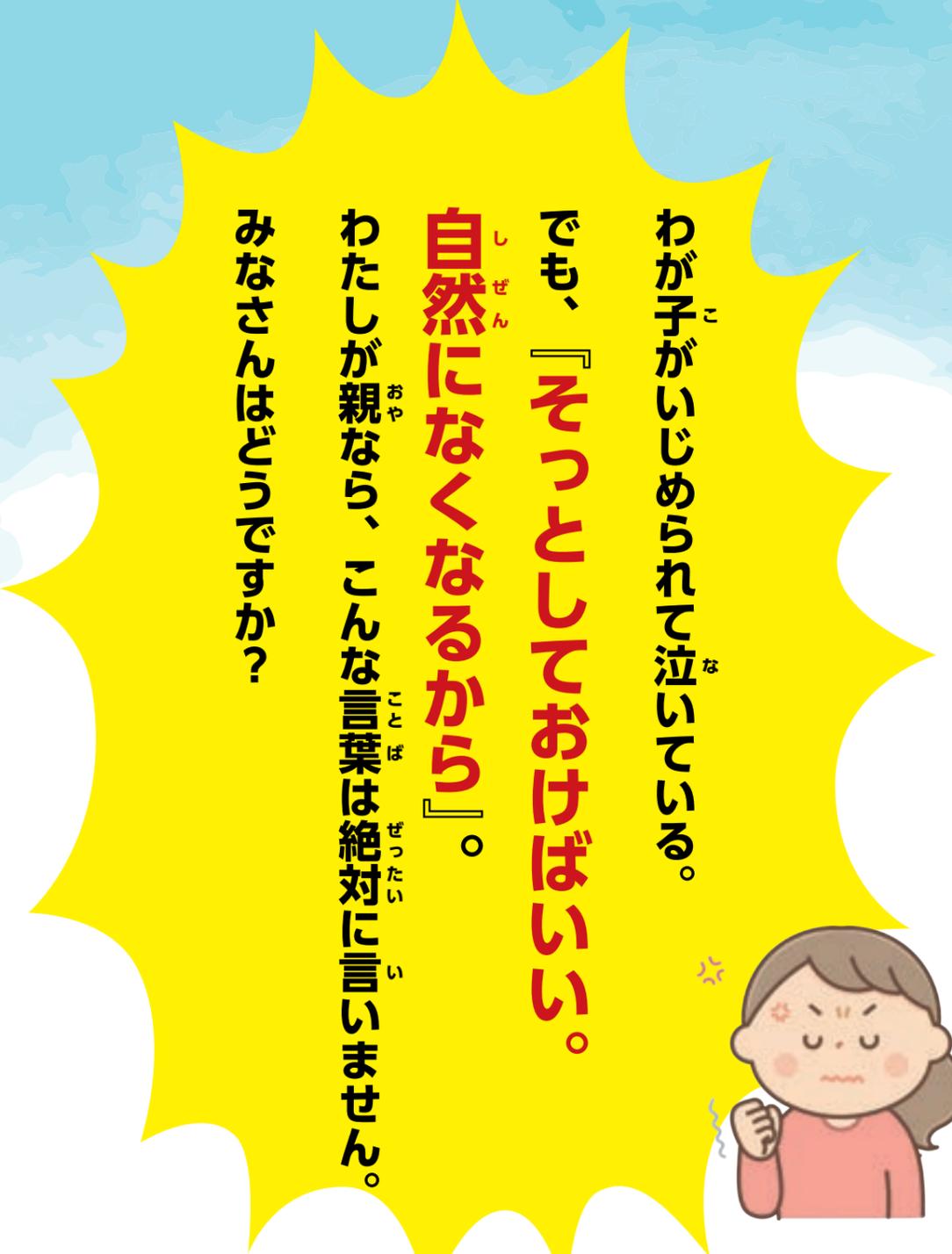
考えてみましょう

部落差別について、約半数の人が「騒ぎすぎだ、そっとしておいた方がいい」と回答しています。しかし、そっとしておいても差別はなくせません。

今、SNSやインターネットなどを通して、自分の意志とは関係なく多くの情報が昼夜を問わず入ってきます。その情報の中には正しいものもあれば誤った不確かな情報も多く含まれています。だから、差別をなくすには、「正しく知って、正しく判断し、差別をしない人になる」のが早道なのです。



令和5年度「人権・同和問題」に関する市民意識調査より



わが子がうじめられて泣いてる。

でも、『そっとしておけばいい。』

自然になくなるから。』

わたしが親なら、こんな言葉は絶対に言いません。

みなさんはどうですか？

差別はそっとしておいてもなくなりません。なぜだと思いますか？自分の経験から考えてみましょう

ワークシート ③ 学ばば気づくことがあること、学ばとわかることがあること

① 昨日、わたしが聞いた
友だちから聞いたんだけど

SNSで回ってきたんだけど

わたしの親が言ってたんだけど

ここだけの話だけど

あの人って、あそこって

〇〇らしいよ

という話

信じてもいいですか？

② どんなに仲のいい友だちでも

あの人って〇〇なんだ

と、わかった瞬間に

心や態度が変わる人を

わたしは知っています

そんな人たちにはこう言いたい

あなたはもっと

学んだ方がいい

と思うわ

学ばば気づくことがあること
学ばとわかることがあること



差別は差別する
人の問題です

ほうっておいても
差別はなくせない



自分事って、自分の
経験と重ねて考える
ことなんだね

正しく学ばないと、
自分が差別されて
いてもわからないよ

自分は不確かな情報に惑
わされないと思ってい
ても、正しいことがわか
らなければ、何が差別なの
か気づけないよね

人権の学びを通して、新しく知ったことやよかったこと、新たに気づいたことなどを話し合しましょう



考えてみましょう



わたしの周りに飛び交う数多くの情報。その中で、うわさや思い込みによる間違った情報が正しいこととして広がっています。また正しい情報が偏見や決めつけによってゆがめられている例があとを絶ちません。それによって差別が生まれ、悩み苦しんでいる人たちがいます。少し立ち止まって考えることができれば、おかしいと気づくことがたくさんあるはず。一人ひとりが差別と向き合い、感性を磨き、人権感覚のアップデートが求められています。

学ばばわかることがあること

わたしの未来はわたしが決める

生まれた場所
住んでいる場所がどこだとか

心や体に障害が
あるとか、ないとか

親の仕事は
何だとか

女性? 男性?
性別がどうか

結婚しているとか、
していないとか

学歴、役職は
どうだとか



そんなことで、わたしの**可能性**を否定しないで

わたしの**夢**や**希望**、**自由**を奪わないで

わたしの**生き方**を決めないで

なりたい**自分**が**わたし**には**ある**

だから、……

(続きの言葉を入れてください。あなたならどんな言葉を入れますか?)



「社会にある**偏見**や**決めつけた見方**など、**差別**の壁によって**夢**をあきらめなければなら**ない**、**自由**が奪われるのは**絶対**に間違っています。あなたの**未来**をあなたが**決め**られる、そんなあたりまえの社会にしていくなめには、あなたの**力**がどうしても必要です。まずは、**学ぶ**ことから始めましょう。

めざまめ^{だい}第48集^{しゅう}



くまつ しどう わまういくすいしんきょう ぎかい きぎょうかつどう ぶかいじんけん
草津市同和教育推進協議会 企業活動部会人権ポスター

なりたい自分^{じぶん}は
一人ひとり^{ひとり}違^{ちが}うから
あなたの未来^{みらい}は
あなたが決^きめる！

このポスターを通して特に考えていただきたいのは、「先入観」についてです。ポスターに描かれている人は、男性でも女性でもないとしています。周りが青いから男、喉仏がないから女、などの考えの方もいらっしゃるかもしれませんが、それは先入観になってしまいます。そのことに気づいて貰えれば嬉しいです。

また、スローガンの周りに書かれている言葉も先入観や偏見に関するものなので、知らない言葉があれば調べて理解を深めたいと思っています。家族や協議会の皆様のお力もお借りして、素敵なポスターに仕上げることができたと思います。(作者)

* 「あなた」の人権感覚をアップデート！

2025年9月 草津市同和教育推進協議会
草津市・草津市教育委員会

事務局 草津市立人権センター 啓発・教育係

〒525-0032 草津市大路2丁目1-35

(キラリエ草津・3階)

TEL 077-563-1765 FAX 077-563-7070